

第 2 2 期第 2 回 松浦海区漁業調整委員会 議事録

1 日 時 令和 3 年 5 月 2 5 日(火) 午後 3 時 0 0 分 ~ 午後 3 時 5 0 分

2 場 所 唐津市水産会館 研修室

3 出席者 松浦海区漁業調整委員

会 長	川 寄 和 正
会長職務代理者	池 田 宏 子
委 員	荒 卷 繁 男
”	坂 本 安 則
”	川 口 安 教
”	梅 崎 博 昭
”	宮 崎 雅 司
”	坂 口 正 人
”	後 藤 政 則
”	福 良 繁 一

4 臨席者 佐賀県農林水産部水産課

漁業調整担当 係長	寺田 雅彦
海区漁業調整委員会事務局	
事務局長	中牟田 弘典
主任主査	真 島 健

5 議題及び議決事項

(1) 佐賀県資源管理方針の変更(案)について(諮問)

・・・原案どおり承認

(2) 特定水産資源に関する令和 3 管理年度における知事管理漁獲可能量の設定

(案)について(諮問)

・・・原案どおり承認

(3) 特定水産資源に関する令和 3 管理年度における知事管理漁獲可能量の変更

(案)について(諮問)

・・・原案どおり承認

(4) その他

・・・事務局から次回の委員会の日程について説明

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

- 議題 1・2 寺田係長
議題 3 真島主任主査
議題 4 中牟田事務局長

(2) 質疑応答

【議題(1)について】

(池田委員)

クロマグロで30kg未満・30kg以上の文言が削除されていますが、これはどこか別で整理されるということですか。

(中牟田事務局長)

この件については、まだ国の方から明確な方針を示されていませんが、これまでは30kg未満を小型魚、30kg以上を大型魚と整理されていましたが、再生産が可能なサイズが3歳魚と言われておりました、この3歳魚の標準的な重量は34.5kgと言われています。30kg未満が産卵に寄与しない未成熟魚、これが30kg未満で小型魚という定義がされていましたが、国際会議において産卵に寄与するサイズの科学的根拠が変わる恐れがあるため、そのことを考慮して、今回サイズ制限が外されたものと思われます。

【議題(2)について】

(梅崎委員)

これまでの配分量は、若干量ではなかったか。

(中牟田事務局長)

これまでの若干量と意味は同じで、表現が変わったものです。

(川口委員)

他県船が佐賀県の海域で捕った場合は、佐賀県の枠としてカウントされるのか。

(寺田係長)

属人になりますので、カウントしません。

【議題（３）について】

（池田委員）

近県のクロマグロの漁獲可能量はどの位ですか。

（中牟田事務局長）

最新の近県の漁獲枠は、福岡県は小型魚 11.8 トンで大型魚は 12.9 トンです。また、長崎県は、小型魚 827.7 トンで大型魚は 177.9 トンです。

【議題（４）について】

質疑なし